

審査基準表（第2次審査）

評価項目		評価内容（審査のポイント）	参考とする資料	配点	係数	満点
（１） 第１次審査 の評価 （６０点）	① 第1次審査 の評価（60点）					
		（第1次審査評価点×0.6）		60	×1	60
（２） 第２次審査 の評価 （４０点）	①企画提案力・ コミュニケーション能力（10点）	●説明内容は企画提案書の内容をよく補完しているか。 ●企画提案書に記載された内容の実現可能性について説得力があるか。 ●質問に対して理解しやすい表現で的確な回答をしているか。 ●企画提案書の内容と回答内容との間に整合性があるか。	プレゼンテーション 質疑応答	5	×2	10
	②取組姿勢（10点）	●質問に対する応答からして、市のパートナーとして信頼できるか、誠実さがあるか。 ●積極的かつ柔軟に取り組む（提案する）意欲が感じられるか。	プレゼンテーション 質疑応答	5	×2	10
	③ファシリテート技術（20点）	【中立性】 ●議論に対して中立の立場に立ち、参加者から偏りなく意見を募り、多様な意見を尊重しながら進行しているか。 ●議論を誘導することのないように運営しているか。	模擬ワークショップ	5	×1	5
		【参加者の理解・関与】 ●参加者に検討の目的を認識してもらい、活発な意見交換ができる良好な関係の醸成に努めているか。 ●一部の参加者に発言が偏らないよう、全員が発言しやすい雰囲気を作ることができているか。	模擬ワークショップ	5	×1	5
		【議論の整理・合意形成】 ●議論の全体像を整理し、論点を絞りこみ、具体的な提案や結論へ導くことができるか。 ●合意形成が図れた点と対立点や課題点を整理し、検討のとりまとめを図れているか。	模擬ワークショップ	5	×1	5
		【創意工夫・柔軟性】 ●若者世代の参加者が楽しみながら主体的に意見を出せる工夫があるか。 ●参加者の状況や反応に応じて進行を柔軟に調整できるか。	模擬ワークショップ	5	×1	5